

室町だより

11月号



学校教育目標

だれもが楽しい室町小学校

～今を楽しみ、明日を楽しみにして生きる子の育成～

○互いを思いやり、支え合える子
笑顔（スマイル）

○命を大切にする子
命（ライフ）

○めあてをもって行動する子
夢（ドリーム）

【キャッチフレーズ 笑顔 命 夢】

令和8年10月30日

NO.8 11月号

京都市立室町小学校

校長 細川 敬介

Tel (075)431-0358

Fax(075)431-0359

電話対応時間(8:00～17:30)

HP <http://www.edu.kyoto/>から [hp/muromachi-s](http://hp.muromachi-s)



笑うから楽しい

6年生の国語の教科書に『笑うから楽しい』という文章があります。普通人は楽しいという心の動きに関係して、笑うという体の動きが発生するものだけれども、反対に体を動かすことで、心が動くこともある。つまり「笑うことで楽しくなったりする」という筆者の主張を、事例によって説明している文章です。

室町小学校では、11月を「人を大切にする月」として改めて考える月間としています。人を大切にするということについて考える授業の参観や懇談会を行ったり、朝会を行ったり、様々な場面で普段以上に「人を大切にする」ことについて考える1か月としています。

そこで、11月5日（木）に行うスマイル集会（全校集会）では、日ごろ室町小学校の子どもたちを笑顔にするために、いろいろ力を尽くし、お世話になっている地域の方々を紹介し、地域の方々や保護者の皆さん、友だち、自分の周りにいる人たちを笑顔にするには、それぞれ何ができるかたてわりグループで話し合う全校道徳を実施します。

マイクロソフトのコパイロット（AI）に『笑うことの利点』について聞いてみました。すると・・・

笑うことには、心と体の両方に多くのよい効果があります。

心への利点

ストレスを軽減する: 笑うことでストレスホルモン（コルチゾールなど）が減少します。

気分が明るくなる: 幸福感に関係する脳内物質（エンドルフィン）が分泌され、前向きな気持ちになります。

不安や緊張を和らげる: 嫌なことや失敗があっても、笑うことで気持ちを切り替えやすくなります。

意欲や創造性が高まる: 心に余裕が生まれ、新しいアイデアが浮かびやすくなります。

体への利点

免疫力を高める: 病気から体を守る働きが活発になるといわれています。

血行がよくなる: 笑うことで血流が促進され、体が温まりやすくなります。

筋肉の緊張をほぐす: 笑った後はリラックス状態になり、肩や首のこわばりが和らぐことがあります。

軽い運動効果がある: おなかを抱えて笑うと、腹筋や呼吸筋が働きます。

人間関係への利点

親しみやすい雰囲気をつくる: 笑顔や笑いは相手に安心感を与えます。

信頼関係を築きやすい: 一緒に笑った経験は、仲間意識を高めます。

学級や職場の雰囲気をよくする: お互いを認め合いやすくなり、コミュニケーションが活発になります。

つまり、「笑うと心が元気になる、体も元気になる、みんなと仲よくなれる。」効果があり、

「笑いは、自分も周りの人も幸せにするプレゼント」である、と教えてくれました。

「だれもが楽しい室町小学校」を学校教育目標とし、めざす学校像に「子どもの笑顔が輝く学校～期待の登校、満足の下校～」を掲げています。物事を何でもネガティブに捉えていると、体も心もよくない方向に進んでいきます。自分がいつも笑顔でいること、自分の周りを笑顔にすることにどんどん取り組んでいくことで、「笑うから楽しい」学校になっていくのでは？と期待します。学校全体に笑顔の花が咲き乱れる時、だれもが楽しい11月に、そしてそんな日々をこれからも続けていくことで、だれもが楽しい室町小学校にいつの間になっていくことを思い描いています。

室町小学校 校長 細川 敬介

運動会たくさんの声援ありがとうございました！

10月17日（土）、晴天の下、多くの皆様にご来校いただき、令和8年度運動会を無事に終えることができました。温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。

運動会当日、子どもたちは、一人一人が精いっぱい自分の力を発揮しようと懸命に取り組む姿を見せてくれました。その姿を多くの保護者の皆様や地域の皆様に見ていただくことができ、子どもたちは達成感や充実感を味わうことができたことと思います。

学校では、運動会本番に向けた取組の中で、子どもたち自身が目標とする姿を思い描き、課題意識をもって粘り強く取り組むことを大切にしています。本番で力を発揮することももちろん大切です。しかし、それ以上に子どもたちに経験してほしいのは、「もっと素晴らしいものを自分たちの力でつくり上げたい」という思いをもつことや、そのために課題を見付け、解決に向けて挑戦し続けることです。

また、考え方や熱量の異なる仲間とも、共通の目標に向かって力を合わせ、一つのものを創り上げていく経験は、これからの学校生活や将来につながる大切な学びとなります。

今回の運動会が、子どもたち一人一人にとって、そのような経験と自信を得る機会となっていたなら幸いです。運動会で培った力を、これからの学習や学校生活の中でもさらに発揮してくれることを期待しています。



低学年・中学年・高学年の表現では、子ども達の本番にける意気込みが、それぞれの学年らしい表情に見られました。



係活動で活躍する高学年の姿も見られました。



11月 行事予定

日	曜	学校行事	まなび	部活動
1	日	ワイワイカーニバル(室町ふれあいまつり)		
2	月	1年生き物ふれあい体験②③@京極幼 6年狂言教室③④@体育館 委員会⑦		
3	火	文化の日		
4	水	フッ化物洗口 大空学級合同運動会練習①②③④@西陣中央小 研究提案授業⑤5年1組	○	
5	木	朝会(人権)① 研究提案授業⑤1年1組・完全下校		
6	金	育成合同運動会@翔鸞 (1・2年校外学習予備日) トイレ清掃(業)	読み書き学習会(2年)	○
7	土			
8	日			
9	月	人権教育週間(同和教育) 4年京都モノづくりの殿堂・工房学習⑤⑥	1年色覚検査	
10	火	銀行振替日 4年総合 茶道学習② 1年秋見つけ(御所)	○	○
11	水	フッ化物洗口・なかよし遊び⑤ 制服採寸15:30~@多目的室I	○	
12	木	大空校外学習(動物園)		
13	金	安全の日 スマイル参観⑤懇談会⑥		
14	土			
15	日	上子連ドッジボール大会 リレーカーニバル(スポーツフェスティバル)		
16	月	4年自転車教室②③@運動場		
17	火		○	○
18	水	フッ化物洗口 3年総合 系染め②③	○	
19	木	全校4時間授業・完全下校	就学時健康診断	
20	金	4年校外学習(浄水場・疎水記念館~疎水)	○ 4年なし	
21	土			
22	日			
23	月	勤労感謝の日		
24	火	家庭読書の日 1年秋見つけ(御所) 6年烏丸中学校新入生体験授業⑤⑥ (13:50集合15:30解散)	「個人懇談会日時のお知らせ」配布	○
25	水	フッ化物洗口 完全下校 社会科同和単元授業研修⑥6年2組	○	
26	木	3年上京消防署見学・完全下校		
27	金	全市スキルアップディ・全校5時間授業・完全下校 (大空校外学習予備日)		
28	土			
29	日			
30	月	4年総合 茶道体験② 委員会⑧		

《12月の主な行事》

*変更になることがあります。予めご了承ください。

- 12月 2日(水) 6年 ジュニア京都検定②
- 12月 4日(金) 室町タイム(児童朝会)
上京支部研究発表会
(2年1組 3年2組 4年2組 6年1組 授業公開)
- 12月 7日(月) 大空 みんなげんき会③@Teams
- 12月 9日(水) 5年 ジュニア京都検定③
4年 校外学習(ものづくりの殿堂・工房学習)
1年 秋まつり②
- 12月10日(木) 銀行振替日
6年演劇鑑賞教室
- ☆12月13日(日) もちつき大会
- 12月14日(月)~12月18日(金) 個人懇談会(希望制)
- 12月16日(水) 5年 KBS 京都見学②③
- 12月24日(木) 2学期終業式 給食終了

個人懇談会(希望制)について

12月14日(月)~18日(金)は、個人懇談会期間となります。今回の個人懇談会は希望制となります。期間中は、全校5時間授業14:30完全下校となりますので、ご予約ください。また、16日(水)は1年生のみ4時間授業13:40完全下校です。

「個人懇談会(希望制)のお知らせ」を26日(月)に配布しております。下部の「個人懇談会連絡票」にご記入の上、担任までお渡しください。締切日は11月6日(金)です。

また、個人懇談会を希望されない場合も、連絡票のご提出の程、よろしくお願い致します。

【授業研究による研修日について】

11月は、4日(水)に5年1組、5日(木)に1年1組、25日(水)に6年2組の研究授業を通して、教職員の研修会を行います。下校時刻が通常と異なり、学級によっても異なります。各学級の学習予定表でご確認いただきますようお願いいたします。

どんぐり読書週間

10月26日(月)~30日(金)を「どんぐり読書週間」と設定し、本に親しむ取組を行いました。



言葉を豊かに・・・

10月号の学校だよりで語彙を広げる一つの取組として俳句づくりの取組を紹介しました。10月の俳句コーナーに掲示されている児童の作品に、次のような俳句がありました。

赤とんぼ タ焼け小焼け 天翔ける

朱に染まる広い空を赤とんぼが自由自在に飛び回る神秘的な情景が思い浮かぶ句です。「天翔ける」の意味を国語辞典で調べると、「鳥や人などが広い空を駆けまわるように自由に飛びまわること」と書かれています。この作品を書いた4年生の児童に、「天翔ける」という言葉をどうして選んだのかを尋ねてみました。「ただ『とぶ』という言葉を使うのではなく、赤とんぼが飛びまわる様子を表す『かっこい』言葉を探していた。『翔』という漢字を見つけ、そこから五音の『天翔ける』に辿り着いた」そうです。

11月の俳句のお題は、「秋うらら」「コスモス」「洋なし」「七五三」です。ご家庭でも季節の言葉を味わい、イメージした情景に合う言葉を探し、俳句作りを楽しんでください。

「室町だより」は、本校ホームページにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

